

種名	ヌマトラノオ				
	<u>Lysimachia fortunei</u>				
					
分類	被子植物双子葉植物綱サクラソウ科	俗称		生活型	多年草
分布	本州、四国、九州、中国、朝鮮、台湾、インドシナに分布。				
形態	:根茎は長く地中を這い、茎は直立し、高さ30～70 cm、全体が無毛。葉は互生し、葉身は倒披針形または長楕円形、長さ3～8 cm、幅1～2 cm、鋭頭で柄は無く、淡色の腺点がある。				
類似種					
生息場所	湿地、川や池沼の縁などに群生する。				
繁殖	花期は6～8月、茎の先に直立する総状花序に白い花が密に開く。 萼裂片は卵状長楕円形で鋭頭、花冠裂片は倒卵形で先は丸い。蒴果は球形で径2～2,5 mm。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献:『改訂新版 世界文化生物大図鑑 植物Ⅰ 双子葉植物』を改変					